

2023年も、

ともに頑張りましょう！



あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。新型コロナウイルス感染症が国内で確認されてから、間もなく3年を迎えようとしています。依然として収束は見通せない状況ですが、社会も学校も通常の活動に戻りつつあります。そのような中、組合員や各級議員、行政、各団体のみなさんと一緒に新年をスタートする「湘南教組旗開き」については、会場の感染対策ガイドラインによる人数制限があるため、中止としました。一日も早いコロナの収束を願うばかりです。

2022年12月23日、政府は次年度の予算案を閣議決定しました。文部科学関係予算は、わずか0.2%増の約5.3兆円となった一方、防衛関係費は26%増の約6.8兆円となり過去最大を更新しました。この間、教員未配置と多忙を解消するために業務削減や定数改善を求め、日教組に結集しながら議員要請行動等にとりくんできましたが、学校現場の声を十分反映したものとはなっていません。教育を重視していない現政権の姿勢が表れました。

また、安全保障3文書の改定が閣議決定されたことにより、敵基地攻撃能力保有や防衛関係費の大幅増が計画されています。長引く感染症の影響から多くの市民が苦しい状況にあり、物価の上昇、少子高齢化、貧困・格差問題、教育や環境問題等多くの課題がある中で、防衛力のみ注力することは、市民の暮らしを蔑ろにしており、断じて許されるものではありません。また、憲法前文にある「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないようにすることを決意する」とした憲法理念を無視するかのような、現政権による閣議決定に強く抗議します。

現政権の暴走を止めるためには、政治を変えなければなりません。そのための一歩となる統一地方自治体選挙が、4月に行われます。藤沢市議選では、湘南教組組織内議員の「たけむら雅夫」さんが、5期目の挑戦を決意されました。私たちの要求実現のために、これまで以上に「たけむら雅夫」さんの存在が必要です。また、他の自治体においても湘南教組が推薦する議員を議会の場に送り出していくことが、重要となってきます。

湘南教組は、戦争につながる動きを阻止するとともに、「安心して過ごせる社会」「安心して働ける学校」の実現をめざし、とりくみを強化していきます。組合運動の土台は、組合員の声と人数。運動を大きくするために、みなさんと一緒に組合加入をすすめていきたいと考えています。

2023年も、ともに頑張りましょう。

執行委員長 鬼塚 健自

湘南教組 当面の活動予定

日 程	予 定	開始時刻	場 所	対 象
～1月23日(月)	冬オルグ		各分会	全分会員
1月19日(木)	神教組女性部学習会	17:00	Web	希望者
1月21日(土) 1月22日(日)	かながわ教育 フェスティバル2022	10:00 13:00	Web	分会3名
1月28日(土)	神奈川県PTA協議会 湘南ブロックしゃべり場	15:00	高砂コミュニティセンター	鎌・茅・寒 指定分会 1名
1月下旬	全国教研		Web	希望者
2月 1日(水)	藤沢地域協議会	16:15	湘南教育会館	分会長
2月 2日(木)	茅ヶ崎・寒川地域協議会	16:15	寒川町民センター	
	鎌倉地域協議会	16:30	鎌倉芸術館	

湘南教組の情報をより早くうけとりたい方は、こちらからメルマガのご登録をお願いします。コロナ禍の服務に関わること、学習会の開催情報、その他にも組合員のためになる情報を定期的に発信しています！

